

日本海・富山湾における海洋環境変動、 および黒潮－黒潮続流の長周期変動の解明



大学院理工学研究部(理学)
教授 松浦 知徳

研究のキーワード

地球流体力学、非線形力学、大気・海洋・陸域相互作用、環日本海環境、寄り回り波

研究の内容

海洋物理学、地球流体力学を専門としている。富山湾の水塊構造の変動特性と生態系の関連解明、海洋災害予測のための富山湾特有の寄り回り波等の波浪解明、および日本近海(黒潮、対馬暖流等)の海洋構造と長期変動を明らかにする研究を行っている。

産学連携・特許

共同研究：富山高等専門学校、独立行政法人防災科学技術研究所、気象研究所

科研費等外部資金

平成28-30年度 挑戦的萌芽研究「海洋大循環における非線形性とノイズ外力のカップリング」(代表)
平成25-27年度 基盤研究A「爆弾低気圧がもたらす気象・海象災害の軽減に関する総合的研究」(分担)
平成14-18年度 文部科学省 新世紀重点研究創生プラン Research Revolution 2002(RR2002)
人・自然・地球共生プロジェクト－水循環変動予測ミッション－
「広域水循環予測及び対策技術の高度化」のサブテーマ2「東アジア域大気・陸域・海洋水循環変動に伴う災害予測に関する研究」(代表)

その他、社会貢献・受賞など

1994年 科学技術庁業績表彰(海洋大循環モデルによる気候変動の解明に関する研究)
1998年 地球環境シミュレーション・システム開発推進委員会委員
2002年-2003年 文部科学省科学技術・学術審議会専門委員(研究計画・評価分科会)

研究の概要図

